



北海道遺産

Hokkaido Heritage

北海道遺産とは

次の世代に引き継ぎたい北海道の大切な宝物です。

豊かな自然はもちろん、北海道に生きてきた人々の歴史や文化、生活、産業など有形・無形の財産の中から、道民参加によって選ばれました。

平成13年10月に第1回選定分25件が、平成16年10月に第2回選定分27件が決まり、52件の北海道遺産が誕生しています。

宗谷総合振興局管内からは2件の宝物が北海道遺産として選定されています。



稚内港北防波堤ドーム（稚内市）

稚内一樺太大泊間の旧稚泊航路整備の一環として、冬季の北西越波防止のために建設された半アーチ式ドーム。海上からの高さ14m、柱間6mの円柱72本を並べた長さ427mの世界でも類を見ない独特の景観と構造を持ち、港湾土木史に残る傑作であるとともに、旧樺太航路時代の記憶を残す歴史遺産です。

（平成13年10月選定）



宗谷丘陵の周氷河地形（稚内市）

宗谷丘陵に見られるなだらかな地形は、約2万年前の最終氷河の間に形成された氷河由来の特徴的なもので、氷河周辺部での凍結融解の繰り返しによってできたもの。谷が樹枝状に延びる地形は上空から観察することができる。日本最北端のこの丘陵には広大な肉牛牧場が広がり、厳しくも豊かな自然に育まれた健康な黒牛が放牧されています。

（平成16年10月選定）

北海道宗谷総合振興局地域創生部地域政策課

〒097-8558 稚内市末広4丁目2-27 TEL(0162)33-2524 FAX(0162)33-2644

ホームページアドレス <http://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/index.htm>

発行 平成30年4月